

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 福寿草作成日: 平成 26 年 11 月 27 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51	日常的な外出の支援	天気の良い日は、庭や周辺の散歩、畑仕事等に出掛け、太陽の日射しと、四季の風や香りに包まれて、気分転換しているが、全員で出掛けることが難しくなっているため、対応を検討していく。	家族やボランティアの協力を得て、花見や買い物、外食やドライブ等に出掛け、利用者の生きがいに繋がる外出の支援に取り組んでいく。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族の面会が多く、昼食作りに来てくれる家族もいるので、家族会を立ち上げ、家族同士の交流を図り、共通の悩みや、心配事を話し合える関係を築いていく支援をしていく。	家族会を立ちあげると、ホーム職員との関係も、信頼関係が築かれるので、家族とホーム職員が、利用者一人ひとりが重度化しても、ホームで介護が出来るように全員で取り組み、利用者の安心と満足に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。